

自昭和六年十月一日
至昭和十八年十月三十一日
第三段作戰戰鬥詳報

第三支航空戰隊司令部

一、形勢

(一) 敵情

敵ノ印度方面ニ對スル作戰準備ハ著々進メラレアルモノノ如ク印度
西岸軍港建設、歐洲、アフリカ方面ヨリノ大兵力ノ集中等、ベン
ガル灣方面兩期將ニ終ハシ近ツカントシ逼道ノ色アルヲ窺ハレム
一方印緬國境、緬支國境方面敵機、茲ニ陸兵ノ蠢動盛ニシテ大
反攻開始前、偵察戰既ニ開始ノ兆アリ

(二) 我軍ノ情況

西方正面ノ戰機漸ク熟サントシ陸軍諸部隊ノ增強ハ豫定
通進涉シ十月二十五日ヲ以テ概テ第一期計畫完了ヲ引續キ

1

第二期計畫ニ移ルコトナレリ之ニ關聯海軍ノ態勢モ着
 着強化セラレ十月末ヲ以テ略一應敵激擊態勢ノ應急的
 措置完成ヲ見タリ

十月一日 第十三航空艦隊司令部(南西方面艦隊司令部)
 スラバヤヨリヘナンニ轉進

同日附 第十三根據地隊編成セラレ其ノ司令部ハ蘭貢
 ニ置カル

同 十日 第十三航空戰隊司令部及七五三空(陸攻)ノ大部

ニ。二空(艦戰)ノ一部ケンダリヨリバダンニ轉進

同 十五日 七〇五空(在「アラン」)ヲヨリ除カレニ編入之ト共ニ

第十三航空戰隊ハ七五三空ノ一部ヲ殘置シテ「ケンダリ」ニ復

歸ス(殘置兵力ハ七〇五空ノ轉進完了ト共ニ復歸豫定)

同日附 第十三航空艦隊輸送機隊編成セラレ(陸輸ニ水輸

(一)之ヲ一班ヨリ三班ニ區分第三班(陸輸)ヲ第一班ニ航空
戰隊ニ配屬セラル

二 任務、企圖

(一) 軍隊區分

南西方部隊、第三基地航空部隊、西訂空襲部隊

(二) 主要任務

西方面ニ於ケル敵航空兵力ノ擊滅、敵艦船索敵攻撃
敵要地偵察、海上交通破壞並ニ味方要地防空交通
保護

(三) 作戰計畫要綱

(1) 印度洋、ベンガル灣方面、哨戒索敵ヲ強化シ、敵ノ進攻ニ備フ
要地ノ防空ヲ強化シ、敵機ノ邀撃態勢ヲ強化、敵ノ作戰